

令和6年第5回定例会一般質問通告事項

12月5日	<p>福原謙二議員（公明党）</p>	<p>質問方式：一問一答方式</p>
	<p>1 終活サポート事業について</p> <p>(1) 終活登録・エンディングプラン・サポート事業が他市にありますが、調査研究をされたことはありますか</p> <p>(2) ここ数年で自治体が終活サポートに取り組みだしていますが、今後の市の方策についてお考えがあればお聞かせください</p> <p>2 家族介護用品助成券交付事業について</p> <p>(1) 令和5年度における事業予算、実績人数、金額、金額の前年度比をお聞かせください。また、予算の内訳をお聞かせください</p> <p>(2) 現在のその他消耗品的な介護用品の品目はいつ見直しを行ったのかお聞かせください。 厚生労働省老健局認知症施策・地域介護推進課からの地域支援事業（任意事業）のうち介護用品の支給に係る事業の第9期介護保険事業計画期間における取扱いについてとの関連はありますか</p> <p>(3) その他消耗品的な介護用品の品目の見直しによる削除追加の考えをお聞かせください</p> <p>3 尾道市における今後の小中学校統廃合の在り方について</p> <p>(1) 今後の統廃合予定学区を時系列でお聞かせください。 現在進行中の統廃合においては、小中一貫教育が進められていますが、この方針で今後も進めていくのかお聞かせください</p> <p>(2) 統廃合には、統合形式と学校新設形式があると思いますが、どのような基準で判断されるのかその決定過程をお聞かせください</p> <p>(3) 統合形式における学校名の決定過程をお聞かせください</p> <p>(4) 現在、因島重井小中学校と因北小中学校の統合が予定されています。旧尾道市内において北部認定こども園など南北表現が使われています。因島においても因島南・因島北と認定こども園がありますが重井、因北の統合校も因島北との名称は協議されたのでしょうか。また、協議されたのであれば経過過程をお聞かせください</p>	